計算科学ロードマップからの 計算機資源要件抽出

~特にI/O部分についての御願い~

2013/8/6

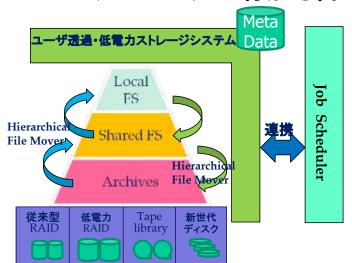
株式会社 日立製作所

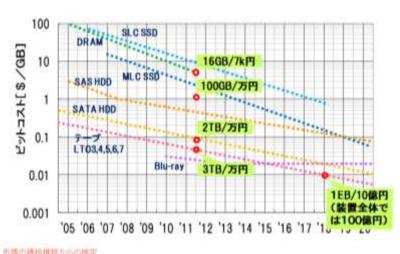


背景

・現在、日立はポストペタシステム検討の東大FSチームで、 階層化ストレージアーキテクチャを検討中

(例:ローカルFS, 共有FS, アーカイブの構成、物量、性能等 ステージングの有無も含めて議論中)

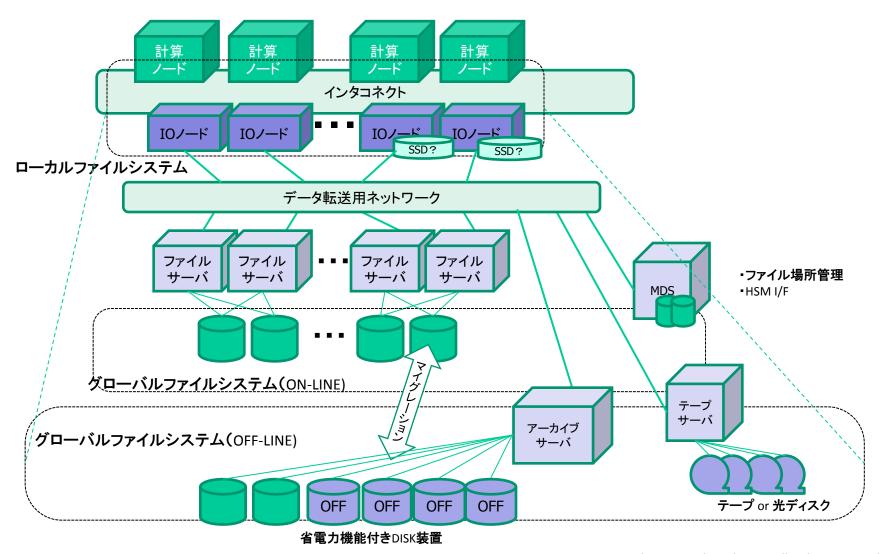




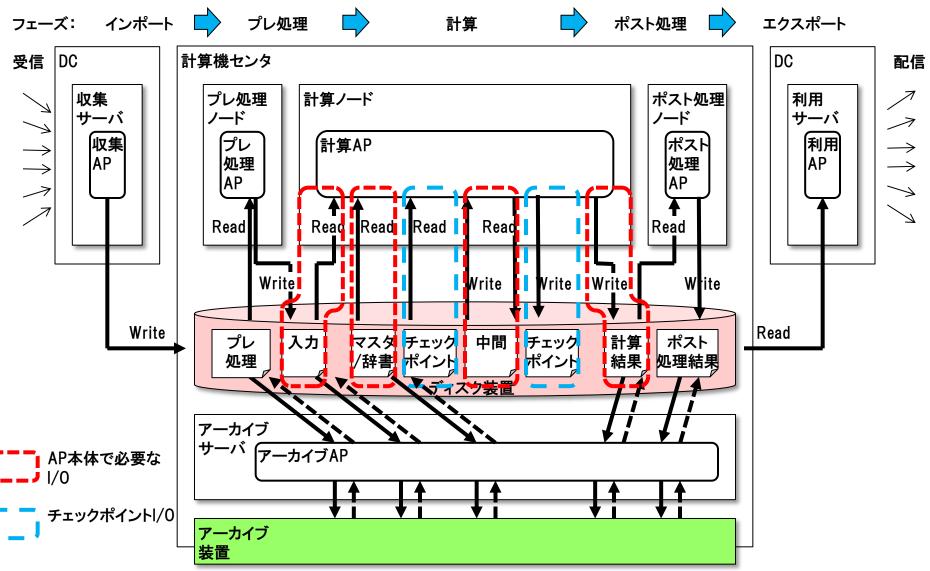
24年度は、東大チームのアプリ(COCO, ALPS, RSDFT)をヒアリングし、I/O要件を抽出(主にジョブ引継ぎのチェックポイントデータが支配的)

本日の御願い:本年度、是非、アプリFSチームのアプリからIO要件を抽出 させていただきたい、そのためのIO要求パラメータを精査したい

階層化ストレージの1案



現在想定しているデータアクセスモデル



アプリFSの計算機要求からのI/0要求概要

■アプリケーション要件一覧

計算科学白書ロードマップ第2版に掲載されているアプリケーションの各種要求要件の一覧(6月3日ML版;最新版も確認中)を確認

アプリケーション **124種類**うち、ストレージ容量の要求が明示されているもの **80個**ストレージ帯域の要求が明示されているもの **30個**

これらストレージ要件の記載があるものを調査した。

- ・ストレージ容量(ケース毎、ケース合計)
- ファイルIO性能
- ・バランス

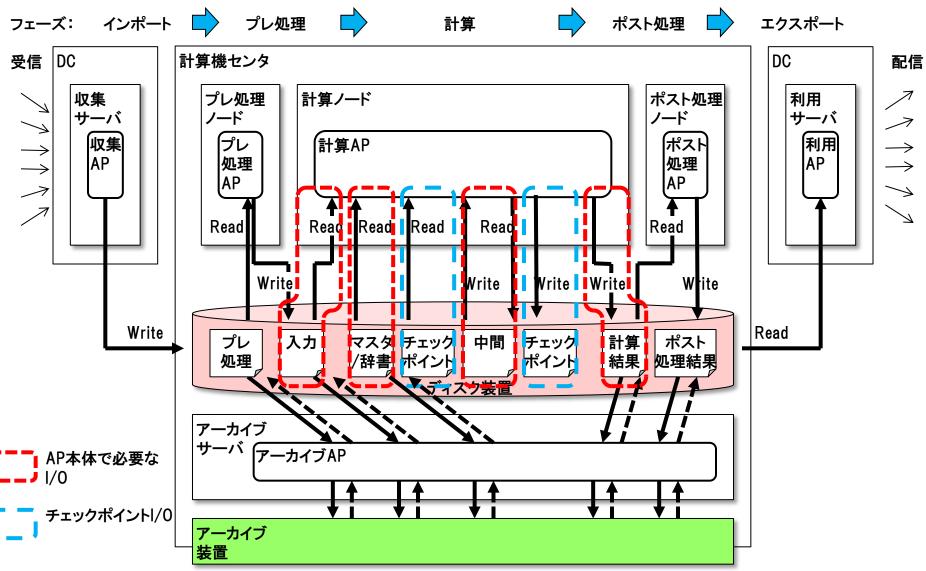
1/0要件の確認とパラメータ追加の御願い

■アプリケーションのパラメータ(例として一部課題を抜粋)

課題	要求性能 (PFLOPS)	要求メモリ バンド幅 (PB/s)	要求ネット ワーク性能 (PB/s)	要求ファイ ルI/O性能 (TB/s)	メモリ量/ ケース (PB)	ストレージ 量/ケース (PB)	計算時間/ ケース (hour)	ケース数	総演算量 (EFLOP)
個人ゲノム解析	100.114286	50	0.5	0.5	9	100	700	200	50457600
遺伝子ネットワーク解析	100	50	5.7	0	4.5	0.04	10	26000	93600000
創薬などMD・自由エネルギー 計算	1	0.5	0.1	0	0.001	0.001	1.2	100000	432000

- •「ケース」の定義は?
 - -「ケース」とは1ジョブか?チェインジョブも1ケースか?
 - -「ケース」×「ケース数」=科学的に意味のある、2020年のグランドチャレンジ問題サイズ? =それとも1ExaFlops?
 - -「ケース」数は同時実行か?
 - -「ケース」間でアクセスするファイルは独立か?共有読み込みや上書きはないか?

現在想定しているデータアクセスモデル



1/0要件の確認とパラメータ追加の御願い(まとめ後述)

■アプリケーションのパラメータ(例として一部課題を抜粋)

課題	要求性能 (PFLOPS)	要求メモリ バンド幅 (PB/s)	要求ネット ワーク性能 (PB/s)	要求ファイ ルI/O性能 (TB/s)	メモリ量/ ケース (PB)	ストレージ 量/ケース (PB)	計算時間/ ケース (hour)	ケース数	総演算量 (EFLOP)
個人ゲノム解析	100.114286	50	0.5	0.5	9	100	700	200	50457600
遺伝子ネットワーク解析	100	50	5.7	0	4.5	0.04	10	26000	93600000
創薬などMD・自由エネルギー 計算	1	0.5	0.1	0	0.001	0.001	1.2	100000	432000

- ■「ケース」毎のアプリケーションのI/Oに関するパラメータを追加で欲しい
 - ①ジョブの初期入力ファイルの数とサイズ(プロセス毎に独立 yes?/no?)
 - ②ジョブの引継ぎのための計算中間状態等の入力ファイル(数とサイズ)
 - ③実行時I/O時のアクセスファイル(ファイル数、それぞれの合計I/Oサイズ、 最終ファイルサイズ(上書きの可能性)、Read?/Write?、 できればI/O単位、期待する性能MB/sec、I/Oに費やしてよい時間、 ジョブ終了時に消えてもよいかyes?/no?)
 - ④ジョブの引継ぎのための計算中間状態等の出力ファイル(数とサイズ)
 - ⑤ジョブの計算結果の出力ファイル数とサイズ(プロセス毎に独立 yes?/no?)
- チェックポイントに対する考え方

上記②と④はユーザチェックポイントを想定しているが、システムの信頼性が十分に高く、ジョブの実行時間制限がなければ、チェックポイントは不要か?(yes?/no?) #noの場合、理由を御願いします。Ex:アプリケーション自体の信頼性の問題等

1/0パラメータ案

	対象		データ種別									
	# 項目 内容			,	チェックポイント1/0							
#			内容	初期入力	辞書など 共通file	中間ファイル計算結果		計算結果	チェックホ [°] イント (リスタート)	チェックホ [°] イント		
				read	read	read	write	write	read	write		
		プロセス	プロセス数		/ケース							
		メモリ	使用メモリ量		/プロセス							
1	ファイル	ファイル	合計ファイル数									
2		I/0量	合計1/0量									
3	ケース イズ 毎 I/0 フェーズ I/0プロ	単位	I/0単位									
4		ファイルサ イズ	最終 ファイルサイズ	-	-		-					
5		l/0 フェーズ	計算とI/07ェース゛ 分離有無									
6		I/0プロ セス数	代表プロセス or I/Oプロセス数									
7		性能	期待する性能 MB/sec									
8		一時 ファイル	ジョブ終了時の ファイル要否									
9		回数	ケース数									
10	全体	最終 サイズ	最終的に保持必 要なデータ量	-	-							
11		ckpt	アプリ理由での ckpt間隔					© Hitach	ni, Ltd. 2013. All righ	ts reserved.		

お願い

- ■ポストペタシステムのI/Oアーキテクチャ設計のために、 より正しく、正確なI/O要求を知りたい
- これにより、消えてもよい中間ファイルアクセスが速いとか、共通ファイルの読み出しが速いとか、遅くてもよいから容量多い等の、より皆さんの希望にあった設計が可能になります
- ・(実際に要求を満たせるかは、残念ながら約束できませんが) 間違いなく検討しますので、考慮して欲しい方はデータをお願いします
- また、サンプルを、西澤さん、富田さんと作ってから皆さんに配布します。